⑺―１　引当金の明細

該当なし

⑺―２　貸付金等に対する貸倒引当金の明細　（単位：千円）

区分	貸付金等の残高			貸倒引当金の残高			摘要
	期首残高	当期増減額	期末残高	期首残高	当期増減額	期末残高	
長期未収附属病院収入	99,834	8,523	108,357	99,834	8,523	108,357	(注)①
未収附属病院収入	3,375,530	195,330	3,570,861	9,951	△ 651	9,300	(注)①
長期貸付金	216,300	27,000	243,300	196,881	19,050	215,932	(注)②
短期貸付金	5,800	△ 1,800	4,000	5,800	△ 1,800	4,000	(注)③
計	3,697,465	229,053	3,926,518	312,467	25,122	337,590	

(注)　貸倒見積高の算出方法

①　一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

②　将来の看護学生奨学金の返還免除による損失に備えるため、返還免除の実績率により回収不能見込額を計上している。

③　将来の看護師職員就職支度金の返還免除による損失に備えるため、返還免除の実績率により回収不能見込額を計上している。

⑺―３　退職給付引当金の明細　（単位：千円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退職給付債務合計額	64,531	29,183	13,052	80,661	
退職一時金に係る債務	64,531	29,183	13,052	80,661	
厚生年金基金に係る債務	―	―	―	―	
未認識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異	―	―	―	―	
年金資産	―	―	―	―	
計	64,531	29,183	13,052	80,661	

⑻　資産除去債務の明細　（単位：千円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
アスベスト（石綿障害予防規則等）	69,178	1,593	―	70,772	基準第89特定　無
計	69,178	1,593	―	70,772	

⑼　保証債務の明細

区分	期首残高		当期増加		当期減少		期末残高		保証料収益
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	金額
国立大学財務・経営センター債務負担金	1	(千円) 2,991,925	―	(千円) ―	―	(千円) 493,612	1	(千円) 2,498,312	(千円) ―

⑽　資本金及び資本剰余金の明細　（単位：千円）

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	17,485,162	―	―	17,485,162	
	計	17,485,162	―	―	17,485,162	
資本剰余金	資本剰余金					
	施設費	15,189,531	3,838,470	―	19,028,002	施設費による固定資産取得分
	（国立大学財務・経営センターからの受入額）	(306,750)	(35,384)	(―)	(342,134)	
	授業料	△ 11,726	―	―	△ 11,726	
	補助金等	4,086,120	―	―	4,086,120	
	寄附金等	22,900	―	―	22,900	
	目的積立金	1,654,889	178,214	―	1,833,103	目的積立金による固定資産取得分
	損益外除売却差額相当額	△ 43,699	―	10,076	△ 53,775	損益外固定資産除却分
	承継病院債権及び非償却資産	1,816,513	―	―	1,816,513	
	計	22,714,529	4,016,684	10,076	26,721,138	
	損益外減価償却累計額	11,003,031	1,478,623	10,076	12,471,578	当期減少は固定資産の除却
	損益外減損損失累計額	1,438	―	―	1,438	
	差引計	11,710,059	2,538,061	0	14,248,121	

⑾　積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

⑾―１　積立金の明細　（単位：千円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
教育研究環境整備及び組織運営改善積立金	764,166	―	233,544	530,621	目的積立金の使途内容により減少
準用通則法第44条第１項積立金	453,983	―	―	453,983	
前中期目標期間繰越積立金	3,818,145	―	511,973	3,306,171	平成24年度の損失の処理のため減少
計	5,036,295	―	745,518	4,290,776	